



# LIBRARY NEWS

No.46

-2023.8発行-

## 被害者にも加害者にもならないために

### ～性暴力・性犯罪をなくそう～

相手の性別に関係なく、同意のない・相手が望まない体への接触や、性的な行為や発言はすべて性暴力です。内閣府の調査(令和2年実施)では、女性の約14人に1人は無理やりに性交等をした経験があると報告されています。また、わいせつな目的を隠し親切を装って未成年者を手なずける「グルーミング」という卑劣な性犯罪も広がりつつあります。性犯罪・性暴力の被害者にも加害者にもならない為に、また、被害にあった場合にはどう対処すればいいのかわかる為の図書を紹介しま

### ◆ STOP!性暴力・性犯罪 ◆

**NO IMAGE**

それはあなたが望んだことですか

河野 貴代美:編著  
三一書房/2020年  
<146.8>

**NO IMAGE**

家族に「イヤなこと」をされているあなたにお願い

獅城 けい:著  
高文研/2022年  
<367.6>

**NO IMAGE**

教えて南部先生!  
18歳成人 Q&A

南部 義典:著  
シーアンドアール研究所  
/2022年  
<366.3>

性暴力・ハラスメント、パートナーシップの行方、母と娘のあつれき、超高齢社会…。フェミニストカウンセリングでの相談事例をもとに、現代を生きる女性が抱える問題を共に考察し、未来に向けた提案を行う。

実兄から性暴力を受けてきた著者が、自身の救いになった心の向き合い方や、苦しい時にヒントくれた心理学の知識を紹介。被害を受けている子どもたちが自らSOSを出せるよう、相談の仕方を具体的に示す。

契約、免許、禁止行為から、選挙権、国民投票権、改正少年法、AV出演被害防止・救済法まで。18歳成人にまつわる基礎知識、暮らしにまつわる法律やルールについてQ&A形式でわかりやすく解説する。

**NO IMAGE**

男子という闇

エマ・ブラウン:著,  
山岡 希美:訳  
明石書店/2021年  
<368.6>

**NO IMAGE**

黙殺される教師の「性暴力」

南 彰:著  
朝日新聞出版/2022年  
<916>

**NO IMAGE**

おうち性教育はじめます

フクチ マミ:著,  
村瀬 幸浩:著  
KADOKAWA/2022年  
<366.9>

全米各地で数百人に聞き取りを行い、男子の性加害・被害実態を調査。男子大学生の22%が入学前に性暴力を振った経験をもつ米国の「男らしさ」の常識に挑み、あるべき性教育を模索する。

学校での性犯罪の実態を、実在する被害者の母親の視点からまとめた一冊。子どもが性被害を申告したときの家族の戸惑いと学校の初動、裁判闘争の過酷さと人間関係の分断、性犯罪被害者の救済を阻む「正体」などを綴る。

10～18歳の子どもを持つ家庭向けの性教育の本。思春期の子どもに訪れる男女の心と体の変化、暴力や性加害についてマンガで解説。家庭での声かけや、接し方がわかる。

**NO IMAGE**

道一つ越えたら崖っぷち

ポムナル:著, 古橋 綾:訳, 李美淑:監修  
アジユマ/2022年  
<368.4>

**NO IMAGE**

現代の奴隷

モニーク・ヴィラ:著,  
山岡 万里子:訳  
英治出版/2022年  
<368.4>

**NO IMAGE**

ルポ パパ活

日向 零子:著  
講談社/2022年  
<384.7>

1988年から20年間、性売買をしてきた女性の手記。同僚の女性たち、暴力と搾取まみれの雇い主や斡旋人、借金のシステム、性売買の集結地「ガラス部屋」、買春男たちの姿など、そのすべてを綴る。

東京の路上で、灼熱のカタールで。日常を奪われ「奴隷」とされた人たちの想像を絶するストーリーを軸に、世界5000万人、数十兆円規模のグローバル闇産業の実態といま企業・個人に求められる行動を語る。

女性が男性とデートをし、見返りに金銭的な援助を得る「パパ活」。パパ活女子を紹介する「交際クラブ」の運営会社実際に勤務したことのある著者が、その舞台裏とクラブに集まる男女の実態を紹介。

2023年7月13日から不同意性交等罪と不同意わいせつ罪が新設されました。

不同意性交等罪と不同意わいせつ罪とは「相手の同意を得ない性行為は許されない」という法律です。



施行前
強制性交・準強制性交罪
強制わいせつ罪・準強制わいせつ罪
性交同意年齢は13歳未満



施行後(2023年7月13日～)
不同意性交罪
不同意わいせつ罪
16歳未満に引き上げ ※13歳～15歳は、相手が5歳以上年上なら、相手が処罰されます。

中学生以下の子供との性交等は同意の有無にかかわらず、不同意性交等罪として処罰されます。



参考:法務省「性犯罪関係の法改正等Q&A」令和5年7月更新

### ◆ 性犯罪を取り扱った小説 ◆

NO IMAGE

#### 少女だった私に起きた、電車のなかでのすべてについて

佐々木 くみ著、エマニュエル・アルノー:著/イースト・プレス/2019年<953.7>

12歳の少女クミは、6年間、通学する山手線で痴漢被害に遭い続ける。止まらない暴力、無理解な大人たちが、少女の絶望を加速させる。痴漢被害者の壮絶な実体験を小説化。

NO IMAGE

#### 痴漢を弁護する理由

大森 顕・山本 衛:編/日本評論社/2022年<913.6 チ>

痴漢事件をきっかけに動き出す様々な人間模様。そこから見えてくるのは、被害者・加害者・弁護士・検察官・裁判官それぞれの悩みと葛藤。性犯罪の向こう側に迫る小説。

### イベント開催のお知らせ

ひさしぶりのフル開催!

#### 《2023 アピオ秋まつり》 11月11日(土)9:30~15:30

イベントホールでは、TV「世界一受けたい授業」で東大入試を受けた瀨地山角さんが「男女が結婚に求めるものって」と題して講演されます。下手な漫才よりも面白いと評判です。



(c)HONOTA design

東京大学大学院  
総合文化研究科教授  
せちやま かく  
瀨地山 角さん

情報ライブラリーでは、男女共同参画クイズを実施!クイズに答えて景品をGETしよう!



県内の活動団体によるワークショップ等盛りだくさん♪



飲食物販売もあります!キッチンカーも来るよ!

#### 《秋の読書キャンペーン》

情報ライブラリーでは、10月に秋の図書貸出キャンペーンを企画中です。一般図書を5冊以上、借りられた方に景品を差し上げます。※こちらのキャンペーンは、景品がなくなり次第終了となります。

※各イベントの詳細につきましては、随時当センターHP、SNS等でお知らせしております。

乞うご期待!

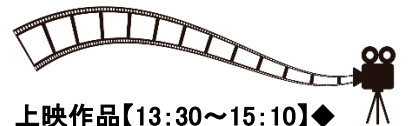


青森県男女共同参画センター

お申込み受付は、11月開始!



#### 《第2回上映会アピオシアター》 アピオあおもりで12月3日(日)開催!



◆午前の部 上映作品【10:00~12:00】◆ 《PLAN75》 ◆午後の部 上映作品【13:30~15:10】◆

架空の現代。超高齢化社会を迎えた日本では、75歳以上の高齢者が自ら死を選ぶ「プラン75」という制度が施行される。世間では、高齢者は早く死を迎えることで社会に貢献すべきという風潮が広がっていた。78歳の角谷ミチ(倍賞千恵子)は夫と死別後、ホテルの客室清掃員をしながら一人で暮らしてきたが、高齢を理由に退職を余儀なくされる。仕事と住まいを失ったミチは、「プラン75」の申請を考える。

制作年:2022年/制作国:日本,フランス,フィリピンほか/上映時間:112分

大学を中退し、ウェイトレスとして働きながらぼっとしない日々を送る34歳の独身女性ブリジット(ケリー・オサリヴァン)。ある日、知人から夏限定の子守の仕事を紹介された彼女は、同性カップルの両親に代わり、6歳の少女フランシスの面倒を見ることになる。軽い気持ちで仕事をするブリジットだったが、フランシスや彼女の両親と交流することで、皆それぞれに葛藤を抱えて生きていることに気が始める。

制作年:2019年/制作国:米国/上映時間:101分

※各イベントの詳細につきましては、HP、各SNS、アピオあおもり館内外にて告知ポスター等でお知らせします。

### 情報ライブラリー ご利用案内

- ★開室時間 9:00~19:00(日曜・祝日は17:00まで)
- ★休室日 水曜日・年末年始・図書整理日
- ◎貸出をご希望の方は、利用者カード登録が必要です
- ★貸出期間 2週間以内
- ★貸出数/おひとり:(一般図書)5冊まで  
(児童図書)5冊まで  
(AV資料)一般・児童各1本まで



〒030-0822 青森市中央3丁目17-1 アピオあおもり内

T E L:017-732-1024(情報ライブラリー直通)

F A X:017-732-1073

Eメール:apiolib@apio.pref.aomori.jp

U R L:http://www.apio.pref.aomori.jp/gender



青森県男女共同参画センター  
情報ライブラリー

青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センターは指定管理者:未来へつなぐネットあおもりグループが受託・運営しています。